■２ 自律的な地域運営

③地域活動協議会の自主財源確保の取組

自律的、持続的な地域運営のため、自主財源の確保やコミュニティ･ビジネス、ソーシャル･ビジネスを
まちづくりセンターを活用して促進

地域による自主財源確保の取組　(25年度～)

⇒　地域による区民まつり等への模擬店の出展

地域課題解決型「広報みなと」配布事業　(26年度～)

⇒　地域の高齢者への声かけなど見守り活動として実施。

8地域の地活協が、11地域で配布事業を受託して実施（28年度）

区広報板へのポスター掲出事業　(27年度～)

⇒　委託契約における見積り比較の対象に地活協を含めた。

南市岡小学校：NPO法人南市岡地域活動協議会が受託！

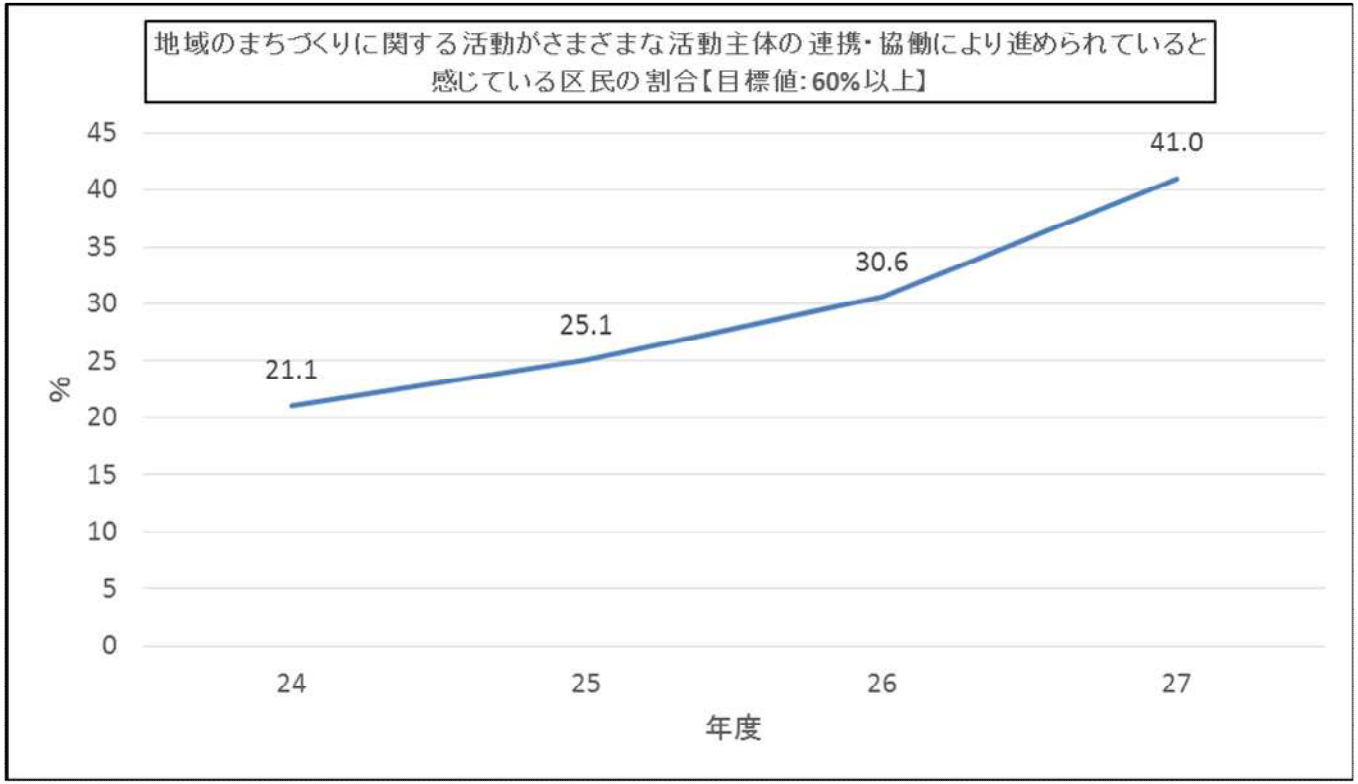
児童いきいき放課後事業　(27年度～)

⇒　地域活動協議会も参画（応募）しやすい条件整備。

南市岡小学校：NPO法人南市岡地域活動協議会が受託！

■２ 自律的な地域運営

区民アンケート結果の推移

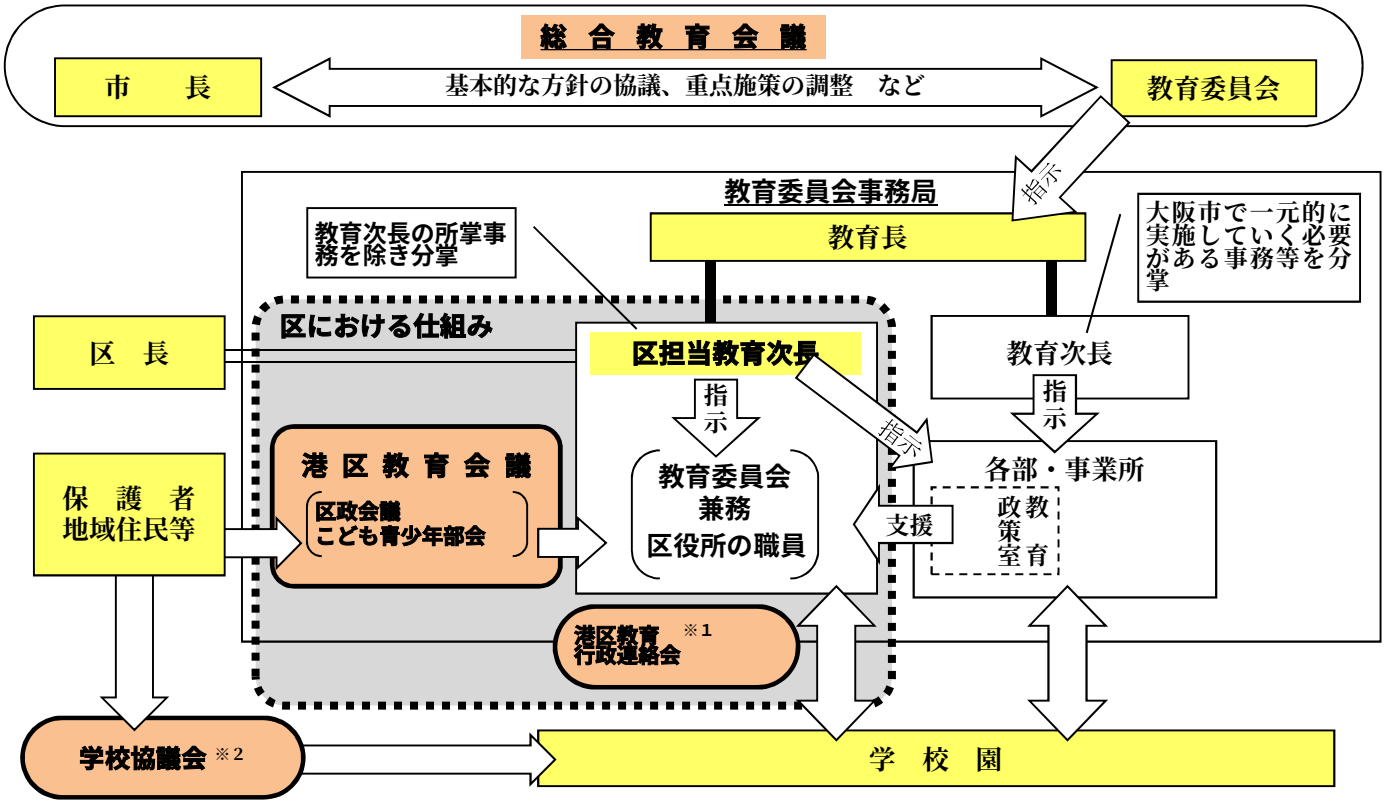


区民モニターアンケート結果より

■３ 教育関連の取組について

分権型教育行政の推進

区長が教育委員会事務局の区担当教育次長の役割を兼務し、保護者・地域住民・学校長などの意見をくみとるための仕組みをつくり、学校や地域のより近くでニーズのあった教育施策を推進



※１　港区教育行政連絡会 … 小学校の部、中学校の部を概ね１学期に１回程度開催
※２　学校協議会 …… 全学校園（11小学校、5中学校、1幼稚園）で4月、10～11月、2～3月の年３回開催

会議・協議機関
関係者等（ステークホルダー）

港区の教育関連の主な取組み　経過

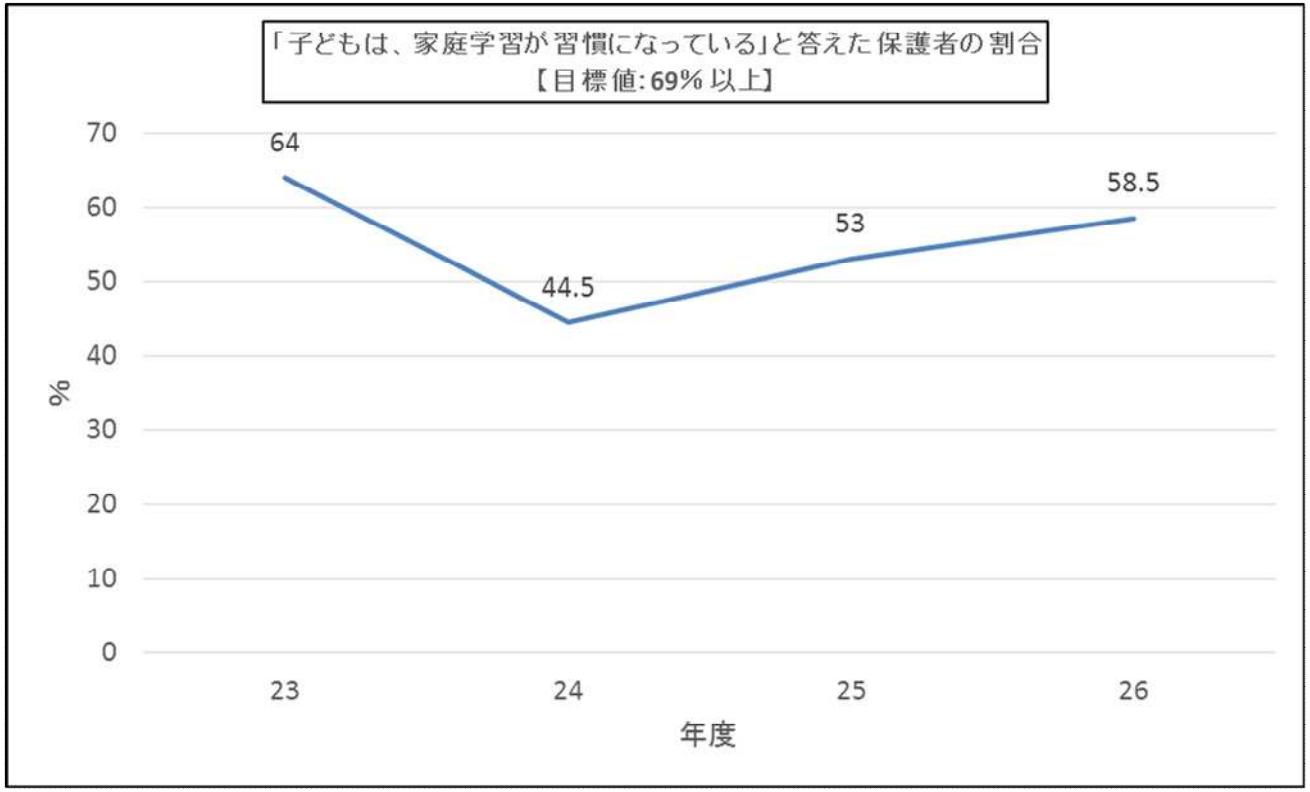
	大阪市の動き等	区の取組み等			
		学校選択制・指定校変更等	中学校給食の導入	学校協議会、 区教育行政連絡会	区事業等
23年度		3月：港区学校教育フォーラム開催（アンケート実施）			
24年度	5月：大阪市教育行政基本条例公布・施行 7月末：大阪市立学校活性化条例公布・施行 8月：公募区長就任 3月：大阪市教育振興基本計画を改訂	5～7月： 区政会議こども青少年部会が中心となって各小中学校の PTA に働きかけミニ集会（計 41 回開催 、参加者 1,142 名） 7月：全保護者アンケート（回答数 4,744 世帯、回答率 61．9%）及び区民モニタアンケート 7～3月：区政会議全体会（計 5 回開催） 2月：**港区の考え方※を公表** ※中学校はH26.4 から選択制の導入、小学校はH27.4 実施を目標に検討 パブリック・コメント実施（受付通数 17 通、意見総数 133 件） 区 PTA 地域教育活動研修会において説明 3 月：市教育委員会会議において「港区の就学制度の改善について」の方針案※を審議・採決 ※H26 年 4 月から中学校の学校選択制を導入	10月：港南中学校試食会 1月：港・市岡東・築港中に選択制の給食導入 2月：パブリックコメントの実施 3月：**区政会議で「平成 25 年 9 月（最短）の導入」を見送る決定**	2月～：**各学校園に学校協議会を設置** 3月～：各学校園の学校協議会に参加・出席	
25年度	**区担当理事の設置** 3 月：「大阪市立小学校学校配置の適正化のための指針」策定	7 月：中学校の学校選択制の導入等についての説明会（平日夜 1 回、土曜昼 1 回） 10～2月：区 P・地域等「南市岡 3 丁目の校区変更」について説明 11月：全保護者アンケート（区が実施・回答数 5,151 世帯） 3月：**「南市岡 3 丁目にかかる校区変更協議会」を開催・了承**	10 月：中学校給食事業等についての説明会 11月：全保護者アンケート（区が実施・回答数5,151世帯） 12月：試食会実施 12月：**全員喫食の導入の決定**	11 月：学校協議会会長情報交換会を開催	4月～：次の事業開始 • 区専属のスクールソーシャルワーカーを配置 • 発達障がいサポート事業 • 絵本による読書活動スタートアップ事業 • こどもサイエンスカフェ • 「港区たんけん手帳」の作成・配布
26年度		4月：**中学校の学校選択制開始** 4 月：市岡小保護者に校区変更説明（平日昼 1 回、夜 1 回、土曜昼 1 回）、南市岡小保護者校区変更説明（平日夜 1 回） 4 月：市教育委員会会議において「港区の就学制度の改善について」の方針案を審議・採決 ※H27 年 4 月から小学校の学校選択制を導入 ※H27 年 4 月から南市岡 3 丁目について市岡小校区から、南市岡小校区との調整校区とする 9 月：小学校の学校選択制にかかる保護者説明会（平日夜 1 回、土曜昼 1 回）	4月：**全員喫食開始** （3 年をかけて新入生より段階的実施）	4月：学校協議会委員研修会を開催 2月：**区教育行政連絡会（中学校の部）**開催(以降、年 3 回程度開催） 3月：**区教育行政連絡会（小学校の部）**開催(以降、年 3 回程度開催）	4 月～：英語交流事業を事業開始（～H27 年度） 6 月～：別室登校等サポーター派遣を事業開始 2 月：家庭での「生活・学習習慣」づくり講習会の開催（平日朝 1 回、昼 1 回、夜 1 回、土曜昼 1 回） 3 月：港区教育フォーラム 2015 の開催 3 月：「家庭学習の手引き」、「みなりん学習ドリル」の作成・配布
27年度	4月：区担当理事から**区担当教育次長**に位置付け変更 4月：大阪市総合教育会議の設置 10月**:区政会議こども青少年部会を港区教育会議に位置付ける**。 3月：大阪市教育振興基本計画を 1 年延長	4月：**小学校の学校選択制開始** 4月：**南市岡 3 丁目 調整校区**に 27～29 年度　調整区域 30 年度　小学校区変更（南市岡 3 丁目を南市岡小の校区へ） 36 年度　中学校区変更（南市岡 3 丁目を市岡東中の校区へ）	9月：親子方式による中学校給食のモデル校実施（昭和中・阿倍野区　以降 31 年度までに全市展開）	7月：学校協議会委員研修会を開催（平日昼 1 回、夜 1 回）	4 月～：サードプレイス事業（エルカフェ）を開始 4 月～：学校図書館補助員コーディネーターの配置 7 月～：英語交流事業に英語カフェを追加 10月～：学校図書館補助員配置 11月～：学校と協働によるスケート教室の開催
28年度	4月：校長経営戦略支援予算に、区担当教育次長執行枠が設けられる 6･7月：こどもの生活に関する実態調査を実施	9 月：学校案内に、中学校の主な進学先の人数を掲載	9月：**親子方式による中学校給食の実施（築港中）**	2月：小・中学校合同の区教育行政連絡会開催	4 月～：スクールカウンセラーの配置時間数の増 4月～：帰国・来日等の児童・生徒への日本語サポートを開始 6 月～：海遊館生物学教室の開催 7 月：学校と協働による「海の学び舎あらかると事業」の実施 7月～：自習室の開設 8月～多文化カフェの開催 1 月～：外国人母子のための識字・日本語交流教室を八幡屋小学校に開設

平成 29 年度　港区における教育関連事業の取組み　一覧

		就学前	幼稚園	小学校	中学校	
1．課題を抱えるこどもや家庭を支援（子どもの教育環境の向上）	（1）専門家の配置	区専属のスクールソーシャルワーカーの配置（巡回・派遣）				
				スクールカウンセラーの配置時間の増		
				教育相談の開設（H29 新規、月 1 回、臨床心理士）		
		家庭児童相談				
					子ども自立アシスト事業	
				図書館支援員・コーディネーターの配置		
	（2）学校ボランティアの配置		発達障がいサポーターの配置			
				別室登校等サポーターの配置		
				不登校児童生徒アウトリーチ型支援事業（H29 新規、モデル実施）		
				帰国・来日等の児童・生徒サポーターの配置		
				その他区長が認めるサポーターの配置		
	（3）居場所づくり			港区サードプレイス「エルカフェ」		
		子ども食堂の開設の促進・連携				
	（4）学習や学力等に課題のあるこどもへの支援	ディスレクシアについての啓発・情報提供（大阪大学との協働）				
				外国にルーツをもつこどもの放課後学習（H29 新規、1 教室）		
2．子どもの学力・体力の向上	（1）家庭学習の促進			『家庭学習の手引き』、『みなりん学習ドリル』の作成・配布・活用促進		
				学校の長期休業中に区民C・近隣Cに自習室を開設		
					港エンパワメント塾（H29 新規、6 月～）	
	（2）区の特性や強みを活かす			WORKS探検団（4 年生～）		
				こどもサイエンスカフェ		
				海遊館生物学教室・スケート教室、港区に縁のある講師派遣（H29 新規）		
				海の学び舎あらかると事業（5･6 年）		
				海遊館ナイトツアー「夜でNight☆」開催支援（PTA）		
		絵本による読書活動促進スタートアップ事業（絵本ひろばの開催支援）				
					芸術文化青少年育成事業（H29 新規）	
				港区たんけん手帳（3 年生～）		
	（3）英語力向上・多文化共生			多文化カフェ（4 年生～、2 ヶ所）		
		外国人母子対象の識字日本語交流教室「かるがも」（H29.1～、八幡屋小学校）				

■３ 教育関連の取組について

区民アンケート結果の推移



区民モニターアンケート結果より

■３ 教育関連の取組について

適正配置対象校

E

平成28年5月1日現在

中学校区	小学校名	児 童 数	学 級 数
市岡東中学校	波除小学校	617人	19 (7)
	南市岡小学校	180人	8 (2)
市岡中学校	弁天小学校	514人	17 (4)
	磯路小学校	**230人**	**9 (2)**
港南中学校	市岡小学校	539人	17 (3)
	田中小学校	335人	12 (3)
	三先小学校	415人	13 (3)
港中学校	**池島小学校**	**207人**	**6 (5)**
	八幡屋小学校	**198人**	**6 (3)**
築港中学校	**港晴小学校**	**186人**	**6 (1)**
	築港小学校	**185人**	**7 (2)**
区 合 計		3,606人	155 (35)

※ 児童数は特別支援学級在籍児童を含む。学級数の（　）は特別支援学級で外数。

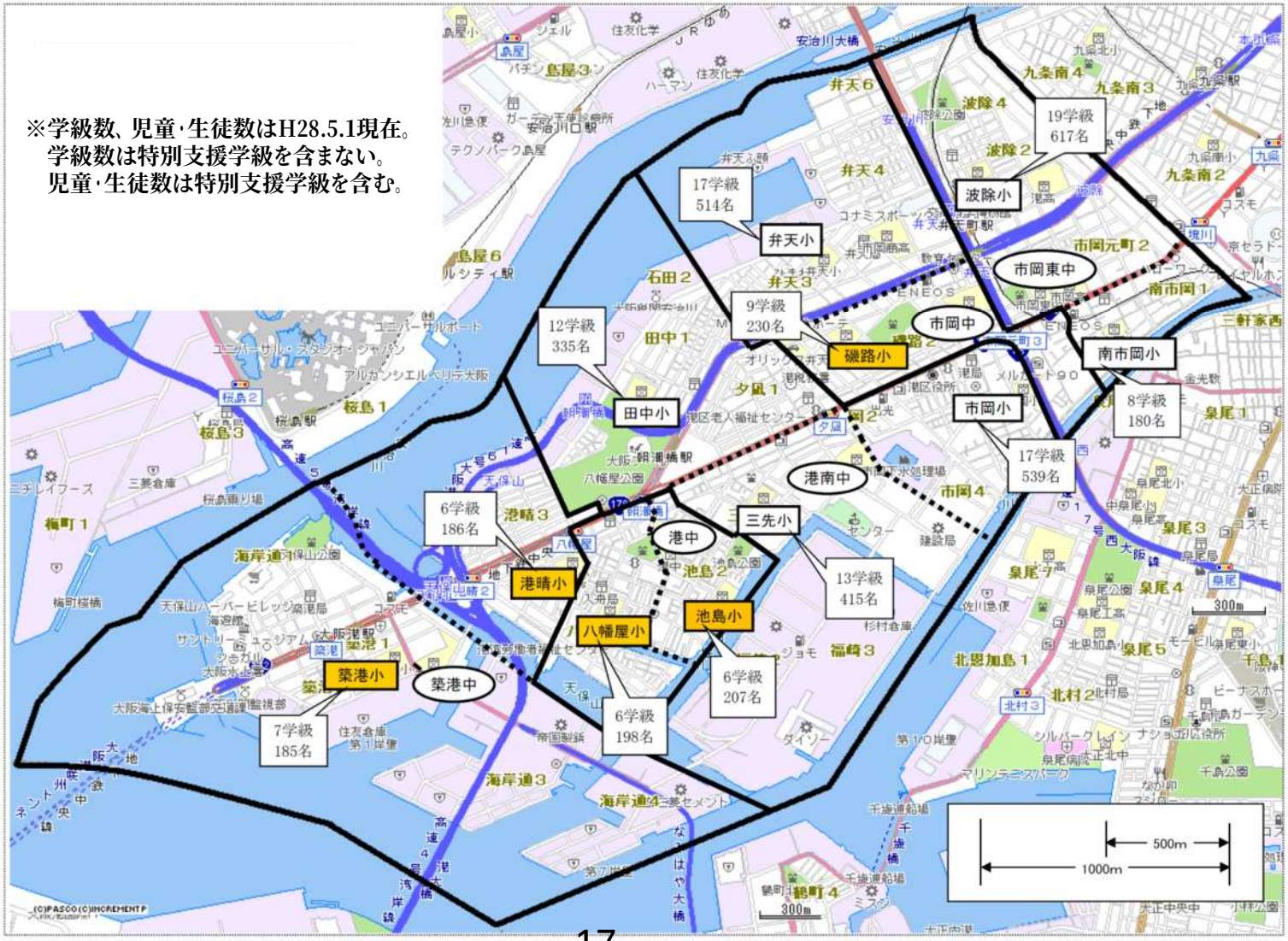
※ **太字の5校が適正配置の対象校。**（「大阪市立小学校学校配置の適正化の推進のための指針」において、毎年5月1日現在の学校現況調査で11学級以下の小学校を適正配置の対象としている。ただし、南市岡小学校については、現在11学級以下であるが、平成30年に実施する校区変更により、今後、12学級以上になる見通しであるため対象から外れている。）

※学校配置の適正化の方策としては、基本的には「統合」の手法により進め、その際には適正配置対象校同士の統合を優先する。また、適正配置の相手校は、同一中学校区にあり、校区が隣接している学校とする。

■３ 教育関連の取組について

適正配置関係 校区地図

※学級数、児童･生徒数はH28.5.1現在。
学級数は特別支援学級を含まない。
児童･生徒数は特別支援学級を含む。



■５ 区政の課題について

① もと市岡商業高校跡地の売却 F

② 築港･天保山まちづくり計画の策定

③ 学校配置の適正化